

第646回福崎町教育委員会会議録

開催日時 令和4年12月21日（水） 14時30分～16時30分
開催場所 福崎町役場 3階 第2委員会室
出席委員 高橋 渉、井奥智子、中田貴子、西村照明
事務局 学校教育課長 大塚謙一、社会教育課長 木ノ本雅佳

1、開会

2、第645回議事の報告を会議録により行い、承認されました。本会の署名委員として井奥委員・中田委員を指名しました。

3、教育長報告

(1) 園・小・中学校（11月～12月の様子）

こども園では、姫学こども園は、コロナ関係はありませんでした。発熱時は、病院での検査が陰性であれば、経過観察を保護者に依頼しながら登園可としています。サルビアこども園は、11月22日～23日に学級閉鎖をしました。保育士を含めコロナ陽性者や濃厚接触者が12月初旬にありました。コロナとは別件で入院した園児がいました。福崎幼稚園は、コロナ陽性者や濃厚接触者があり、生活発表会の開催に不安もありましたが、発表会開催後に感染拡大したということは聞いておらず、無事に終了しました。おたふく風邪が1名いました。高岡幼稚園は、コロナ関係や体調不良者はいませんでした。少人数を活かした生活発表会ができました。八千種幼稚園は、コロナ陽性者や濃厚接触者があり、全てが家族内感染でした。兄弟に熱があっても登園させる家庭があったので、家族に熱があれば休ませよう啓発に努めています。田原幼稚園は、コロナ陽性者や濃厚接触者があり、ここでも生活発表会の開催を心配していましたが無事に終わりました。保護者への出席停止の依頼は、熱があるかどうかで判断しています。私立の園と公立の園で発熱時の対応が違っていると感じていますが、熱があれば陰性でもその後陽性になるかもしれないので、原則休ませるという指導をしていきたいと思っています。

小学校では、高岡小学校は子どもの言い分を信じた保護者からの苦情があり、事実確認をすると子どもが保護者に間違ったことを伝えていたという事案が1件ありました。いじめ事案が1件ありました。福崎小学校では、養護教諭が不在の時の対応について職員間での共通理解を実施しています。職員の非違行為がないように職員向けの研修会を実施します。放送機器の修理や消火栓の水漏れの改修が必要になっています。田原小学校では、学級閉鎖中にオンライン授業をしましたが、小さい画面では黒板の字が見えにくいという課題が見つかりました。八千種小学校では、いじめが2件あり、担任や管理職から子どもや保護者に説明と指導を行い経過観察中です。

中学校では、福崎西中学校は3年生対象の進路説明会に、1・2年生の保護者の参加希望者が9名ありました。県駅伝大会で女子が56校中10位という素晴らしい結果でした。ヤングケアラーと思われる生徒について、教師同士で共通理解を図りました。福崎東中学校は、ソフトボールの授業中に全治1週間の怪我がありました。体育の授業中にこのような怪我があってはならないと指導しています。ヤングケアラーと思われる生徒に対して、スクールソーシャルワーカーや保健センターと情報共有を行いました。

学童保育園は、東部では男女ともサッカーが盛んです。トイレの後に手を洗わない子どもが増えてきたので指導しています。また、遊具の正しい使用を指導しています。

西部では、子どもが学校から持ち帰ったタブレットを持ち出すことが多いですが、学童ではタブレットの使用を禁止しています。行動に留意する必要がある児童がいるため、その児童に対しては一对一での指導を心がけています。両園とも指導員の勤務内容の引継ぎが大きな課題になっています。また、子どもに怪我をさせないように大変気を遣っています。

資料に基づき、11月下旬～12月の学級閉鎖について報告しました。

(2) 連絡・報告事項

①小中学校に対して

1) インフルエンザの出席停止の確認をしました。発症後5日間経過し、熱が下がっても2日間は登校しないよう県から通知があったので、熱が下がっても2日間は自宅にいるよう指導を依頼しました。

2) ノロウィルスの嘔吐物の処理の方法について、再度確認しました。

②学校事務職から福崎町の「財務事務取扱規程」と「文書取扱規程」を作成して欲しいと要望があり、今まで行ってきてたことを文書にし規程を作成しました。

(3) 学校行事等

12月の小中学校の行事について、資料に基づき報告しました。

(4) 今後の課題・検討事項

①議会の一般質問において、名誉町民として吉識雅夫先生の顕彰が少ないのではないかという意見がありました。船舶関係の模型を展示して顕彰に努められないかなど、顕彰の方法について委員に意見を求めました。良いアイデアがあれば後日意見いただくよう依頼しました。

(高橋教育長) 吉識雅夫先生の両親は大貫の生まれで、先生は対馬で生まれました。本籍は大貫にありますが東京で過ごされ、戦争中の疎開の2年間のみ福崎町におられました。その後東京に戻られました。論文も置いてありますが、非常に高度で専門的な知識のためなかなか分かりづらい面があります。海運業に非常に貢献をされ文化勲章を受章されました。顕彰について何か良い案はないでしょうか。

(中田委員) 柳田先生のように、吉識先生は「何かをしたよ」とか「どこを歩いたよ」ということを聞いたことがないです。

(高橋教育長) 町民の多くの方がそのような認識だと思います。

(西村委員) 何もないというわけではなく、あっても少ないという意見なのでしょうか。

(高橋教育長) あっても難しいということです。

(中田委員) 福崎の地で何かされた方ではなく、本籍が福崎にあって文化勲章を受章されている方なので。

(木ノ本社会教育課長) 日本の経済発展にとっては間違いなく貢献されている方ではあります。

(高橋教育長) 学校関係は、吉識雅夫先生のお孫さんから、吉識先生がどんなおじいさんだったか、どんな研究をされていたかということ、小学生向けに分かりやすく話して下さっているDVDを作成しました。そのDVDを、小学5年生から中学卒業までに1回は必ず児童・生徒に見せるようにしています。その感想を吉識先生のお孫さんに届けるという取り組みは今後も続けていこうと思っています。もし何かアイデアがあれば、木ノ本課長の方へお願いします。

②議会の一般質問において、給食費の無償化について意見がありました。無償化についての関心はありますが、財源に問題があります。無償化した場合、何かの行事を減らす必要がありますが、減らすべき取り組みもないため、もう少し検討したいという思いです。

(大塚学校教育課長) 学校給食費の仕組みとしては、年間日数を幼・小・中それぞれに応じて算出し、日額単価を乗じて、月額が決まります。令和5年度では児童・生徒数は合計2,041人、給食費の納付金額の合計は95,311,000円になります。この額を保護者から徴収して食材を購入します。町は施設面や人件費の支出のみで、食材は保護者の負担で全て賄っています。無償化となるとこの分がなくなるので、どうしようかというところです。

(高橋教育長) 食材費だけで95,311,000円になります。給食費の無償化について、他の行事をなくしても取り組むべきだとか、もっと検討すべきだとかの忌憚のない意見をお聞かせいただきたいです。

(高橋教育長) 無償化すれば経済的な負担が少なくなるので、保護者は喜ばれると思います。

(中田委員) 給食費の無償化について最近加西市でも聞きますが、ふるさと納税で税収があったから子どもに還元しているということがありますがし、財源をきちんと確保しなければ無償化によって町民全てに負担がかかるということであれば本末転倒になってしまう。保護者の立場からすれば財源のことは分からないので、他の市町で無償化しているのになぜ福崎町は遅れているのかということになります。

(井奥委員) 他の市町ではどうされていますか。

(大塚学校教育課長) 相生市では幼・小・中、加西市では令和4年度から幼・小・中、明石市では中学校のみ、たつの市も中学校のみ無償化、姫路市は高校生以下の第三子から無償化するとしています。国・県からの補助金はないので、自主財源があれば実施できるという形です。

(高橋教育長) 無償化している「町」はありませんか。

(大塚学校教育課長) 「町」で無償化しているところはないと思います。

(5) 1月の予定

資料に基づき報告しました。

次回の教育委員会は、1月20日(金)午前9時から高岡小学校で開催します。

(6) その他

1 2月議会の教育委員会関係の一般質問の項目について報告しました。

1) 保育料の軽減と無償化は国の制度に沿って行っていくしかないと考えています。

2) GIGAスクール構想の時に心配されていたWi-Fiルーターの貸し出しは、用意はしていますが、保護者の協力により貸し出しはありません。

3) コンピューター・タブレット等のICT支援員は町で1名依頼しています。1名でいいのかという質問がありましたが、今のところは1名でなんとか対応できています。

4) LGBTQ+は、いろんな人権課題の一つとして取り組んでいます。現在、校則の見直しを始めてますが、制服の変更についてはまだ少し早いと思っています。

5) 貧困家庭の把握は非常にデリケートな問題であるため、保護者からの申ししか把握方法がないのが現状です。

6) 吉識雅夫先生の顕彰について、今後の課題・検討事項で教育委員の意見を聞きました。

- 7) 地域部活動は詳細について示されていないため、来年度に体育協会等と情報交換をするために協議会を開催し、受け皿を検討したいと思います。
- 8) 田原小学校の設計業務委託はバリアフリーをどう入れるかという計画ではなく、その前段階の計画となっているため、そこまで進んでいません。
- 9) 「こども家庭庁」「こども基本法」の意義について、教育委員会では窓口一本化になることは有難いことだと考えています。
- 10) 青少年野外活動センターの清掃、整備について、料金は令和元年度に議会でも見直しされた金額になっています。新たな見直しは考えていません。
- 11) 福崎高校の統廃合について、令和5年12月までに校名や教育課程などが、県教育委員会主導で決められていきます。
- 12) 幼稚園では月1回の園長会を開催していますが、虐待のチェックリストを作成したいと考えています。
- 13) 学校給食の無料化について、今後の課題・検討事項で教育委員の意見を聞きました。
- 14) さるびあドームは各種団体が予約すると年間予約できますが、個人の場合は予約に並ばないといけないので不公平ではないかと意見があり、午前中の区分を2つに区切って多くの人が利用できるようにする等工夫をしているところです。

4、協議事項

(1) 福崎町実費徴収に係る補足給付事業実施要綱の制定について

低所得で生計が困難である生活保護世帯の保護者が、認定こども園等において負担する日用品や文房具等購入費、行事参加費等の実費徴収額の一部を補助するための根拠となる要綱について、この度、認定こども園利用児童の世帯が新たに生活保護世帯となったため、要綱を制定し対応します。

支給限度額は月額2,500円で、1年間であれば3万円が上限となります。対象児童が通う施設において、証明書を発行し保護者から申請します。

なお、この要綱は公布の日から施行し、令和4年10月1日から適用するとし、遡及適用します。

(2) 福崎町私立認定こども園補助金交付要綱の改正について

町内私立認定こども園の健全な運営及び児童福祉の増進を図るため、私立認定こども園の運営に係る経費に対し福崎町が補助金を交付する根拠となる要綱について、2つの改正と1つの追加を行います。

1つ目の改正は、別表中の「兵庫県健康福祉部補助金交付要綱」を「兵庫県福祉部補助金交付要綱」に改正します。

2つ目改正は、別表中の「延長保育促進事業」を「延長保育事業」にすべて改めます。

1つの追加は、県補助事業を活用し、物価高騰等の影響を受けている民間事業者が運営する保育所等に対して、光熱費や食糧費等の価格上昇分の一部に支援を行うため、「保育施設等への一時支援金事業」を追加します。補助金の額は、園の定員に対し定額となっており、姫学こども園は270千円、サルビアこども園は378千円を補助します。

なお、この要綱は、公布の日から施行し、改正後の別表の規定は、令和4年4月1日から適用する、としています。

協議事項(1)、(2)について資料に基づき、要綱制定1件、要綱改正1件について協議し、教育委員会の賛同を得ました。

5、報告事項

〈学校教育課〉

(1) 建設工事等の進捗状況について

資料に基づき報告しました。小学校トイレ改修工事实施設計業務委託は、令和5年度工事实施予定の福崎小学校南校舎、八千種小学校、高岡小学校の実施設計業務で、進捗率は70%です。

(2) 福崎町教育委員会事務事業点検・評価報告書（令和3年度分）について

資料に基づき、決算報告書をベースに点検・評価を行い、学識経験者からの意見をまとめたことを報告しました。

〈社会教育課〉

(1) 吉識雅夫科学賞について

資料に基づき報告しました。12月1日・2日に審査会を実施し、吉識雅夫科学賞を決定しました。作品は25日まで図書館に展示しており、表彰式は2月25日（土）に柳田國男ふるさと賞や文化功績賞、スポーツ功績賞などと合わせて行います。

(2) 今後の予定について

資料に基づき報告しました。

6、閉会

以 上

署名委員 井 奥 智 子

署名委員 中 田 貴 子